

## ●基本構想素案の主な策定経緯

| 日 程               | 項 目                         | 役割・実施内容など                                                           |
|-------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 令和4年<br>6月8日～7月8日 | 市政アンケート調査                   | 市政に対する満足度・重要度などのアンケート調査                                             |
| 6月～3月             | 自治体基礎調査                     | 社会情勢動向，本市のデータ分析，類似団体比較等                                             |
| 7月～9月             | 学生との意見交換会 ※1                | 鈴鹿工業高等専門学校，各高等学校（白子・鈴鹿・神戸・飯野・稲生・石薬師），鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部，鈴鹿医療科学大学        |
| 7月～10月            | 地域づくり協議会との意見交換会             | 全28地域づくり協議会との意見交換                                                   |
| 10月3日             | 第1回総合計画審議会                  | 委員委嘱，諮問，情報共有（鈴鹿市総合計画2023の概要，策定方針）                                   |
| 10月6日             | 子育て世代との意見交換会                | 転入ママのつどい参加者との意見交換                                                   |
| 11月～12月           | 団体からのヒアリング                  | 鈴鹿市自治会連合会，鈴鹿商工会議所，鈴鹿市観光協会，鈴鹿市社会福祉協議会，鈴鹿警察署を対象に，現状・課題・展望・必要な取組のヒアリング |
| 11月22日            | 第2回総合計画審議会                  | 情報共有（人口推計・財政状況，市政アンケート結果，総合計画2023成果指標実績値分析結果の情報共有）                  |
| 12月17日            | 第1回市民委員会 ※2                 | 分野別に将来像（理想の状態）などの検討                                                 |
| 令和5年<br>2月20日     | 第3回鈴鹿市総合計画審議会               | 基本構想骨子案の審議                                                          |
| 2月25日             | 第2回市民委員会                    | 基本構想骨子案における「みんなの目標」及び「みんなの目標」実現のための自助・共助の取組例の検討                     |
| 6月2日              | 第4回鈴鹿市総合計画審議会               | 基本構想素案，基本計画の構成案の審議                                                  |
| 7月8日              | #さあ，きっともっと鈴鹿<br>わくわくワークショップ | 若者（15歳～29歳）を対象に，人口減少対策，SDGsなどについて意見交換                               |

## ※1 学生との意見交換会（抜粋）

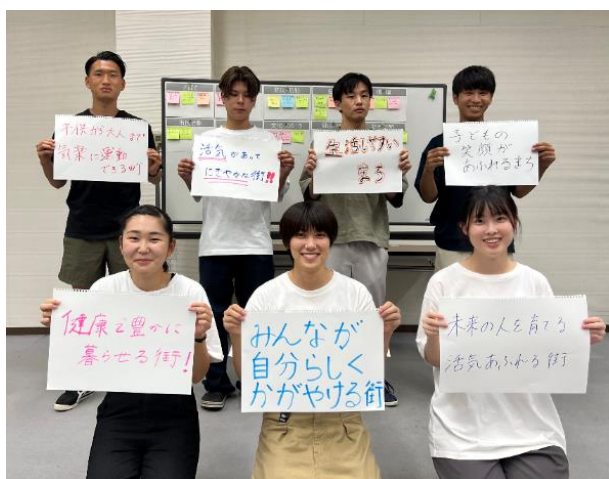
### ●鈴鹿工業高等専門学校



### ●鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部



### ●鈴鹿医療科学大学



### ●稲生高等学校



### ●神戸高等学校



### ●石薬師高等学校



学生との意見交換会では、鈴鹿市の将来像について話し合っていました。

## ※2 第1回市民委員会（抜粋）

本市の将来像（各分野の理想の状態）などを検討しました。主な意見は次のとおり。

- 子育て／「人口減少・出生率が低い」、「子育てしやすい労働環境づくり」
- 教育／「地域人材の活用」、「地域の人とのつながり」、「ICTの活用」
- 文化・芸術・スポーツ／「スポーツに関わる機会を増やすきっかけづくり」、「SNS利用」、「歴史教育（地域の歴史をもっと知りたい）」
- 健康（医療）・福祉／「健康寿命を高める」、「買い物弱者への対応」、「ヤングケアラー」
- 防災／「行政と地域の連携」、「災害時に寸断されない道路の整備」、「津波に対する待避場所、車での避難」
- 防犯・交通／「夜道も明るくする」、「まちで見守る」
- 環境／「海・山・川を利用した鈴鹿だけのやり方」、「自然とのバランスを考える」
- 都市空間／「空家の活用」、「工業団地をつくる」
- 交通インフラ／「渋滞を少なく」、「Cバスの運行をもっと便利に！高齢化対応」、「都市計画道路の整備」
- 農業・漁業／「食料自給率のアップ」、「もうかる農業（漁業）のしくみ」、「農地の有効活用」
- 企業・労働、観光／「企業誘致」、「世界に知られるよさをもっと国内外に発信」
- 人権／「多文化の情報共有」、「子どもの人権 早期発見」
- 地域／「プロモーションビデオをつくり、地域活性化」、「施策がSDGsとリンクしている」、「歩道の確保」、「高齢者が移動しやすいまちづくり」 など



※市政アンケート調査を回答いただいた方に市民委員を募り、市民委員会を組織し、全2回開催しました（第2回市民委員会では、基本構想骨子案に示した「みんなの目標」について、市民にとって分かりやすい目標となっているか、みんなの目標を達成するために、市民、地域などができることは何かの観点での議論をワークショップ形式で実施）。